農研機構　令和9年4月1日採用　プロジェクト型任期付研究職員公募課題一覧

公募番号	研究部門・ｾﾝﾀｰ等	領域等	勤務地	課題名	業務内容・キーワード
N901	本部	NARO開発戦略センター	東京都港区	マクロ経済分析による日本農業の中長期成長要因の解明と構造転換へ向けた定量的分析	人口減少、労働人口の変化、需要構造の変化、国際貿易環境の不確実性など、マクロ経済環境の変化は日本農業に大きな影響を及ぼしている。一方、農業をマクロ経済の視点から中長期的な成長率、所得形成、産業構造変化、地域経済への影響などを定量的に分析した研究は限定的であり、経済全体での統合的な分析に基づく将来像の提示が求められている。そこで、様々なマクロ経済モデルを用い、日本農業・食品産業の成長可能性、構造転換の方向性、政策・投資の影響を定量的に示す。これにより、農業政策の中長期ビジョン策定や、食料・農業分野を含む日本経済全体の成長に資する理論的・実証的知見を提供する。【キーワード】人口減少、構造転換、マクロ経済モデル、生産性向上、農業政策・地域経済影響
N903	東北農業研究センター	農地高度利用研究領域	福島県福島市	IoT技術のフル活用による営農再開等条件不利地域の農業構造改善技術の開発	中山間地域等の条件不利地域では、担い手や指導者不足により現地の見回りや栽培管理、機器管理等に技術的課題が生じている。本課題では、センサ、通信機器、制御機器等とクラウド対応のIoTプラットフォームを組み合わせ、作物生育情報、農業施設等の環境データ・機器稼働データなどを収集・蓄積し、これらのデータを活用したリモート管理技術等の試作・実証に取り組むことにより上記課題の解決を図る。このことにより、条件不利地域等の農業の持続的な発展に貢献することを目指す。【キーワード】AI・IoT技術、リモート監視、リモート制御、栽培支援、営農モデル
N906	西日本農業研究センター	中山間放牧研究領域	島根県大田市	放牧特有の家畜衛生管理課題の現状把握と解決技術の開発	中山間地域における放牧飼養の安定性・信頼性向上に資する技術を開発する。特に、餌資源も含めた放牧環境に起因する家畜の生産性・健康管理上の課題（ダニ媒介疾病、肝蛭等）に対応し、気候変動下での媒介生物・中間宿主の発生動態に加え、繁殖・生産性への影響を含めた現状把握と科学的評価を行う。さらに、AI・ICTを用いたモニタリングにより、治療・休薬に起因する子牛出荷の制約を低減する技術を開発する。獣医師資格を有することが望ましい【キーワード】放牧、家畜衛生、繁殖、生産性、媒介疾病、AI/ICT
N907	西日本農業研究センター	中山間畑作園芸研究領域	香川県善通寺市	植物生体情報の自動取得に基づく経時的評価手法、生育予測による高位安定生産技術の開発	施設園芸野菜の安定生産を実現するため、生育予測技術と栽培環境制御を活用し、植物生理に基づいて安定した収量を維持する栽培管理技術の確立を目指す。そのために、環境制御が花芽分化や果実成熟などの生育過程に及ぼす影響について、植物ホルモンやシグナル伝達物質に関与する遺伝子の発現解析を行い、植物の応答メカニズムを解明する。【キーワード】施設園芸、環境制御、生育予測、花芽分化、果実成熟、分子生物学、栽培技術開発
N913	農村工学研究部門	農地基盤研究領域	茨城県つくば市	農地基盤情報の取得・評価技術と農地基盤管理技術の開発	圃場の大区画化や水田の畑地化・汎用化等に対応した基盤整備事業の推進に資する農地基盤環境のモニタリング・評価・管理技術を開発する。具体的には、土壌水分等の環境モニタリングに基づく省力多収化と気候変動に対応した水田・転換畑等の高度利用技術の開発や基盤整備時に得られたデータを営農に活用する技術の開発を行う。【キーワード】圃場大区画化、水田、畑地化、環境モニタリング
N925	食品研究部門	品質研究領域	茨城県つくば市	食習慣や食行動等の消費者特性の分析による農産物のおいしさ構造の可視化と現場適用	1）種々の食品・農産物について、ターゲット消費者層が求めるおいしさや購買意欲の決定要因を消費者調査により数値化・可視化する。2）種々の食品・農産物について、消費者分析等による数量的な根拠に基づいたブランディングや流通・販売戦略の構築手法を開発する。なお、日本語の食表現について十分な理解があることが望ましい。【キーワード】食料マーケティング、ブランディング、消費者分析、多変量解析
N929	果樹茶業研究部門	果樹基盤研究領域	茨城県つくば市	船便輸送のための果実鮮度保持技術の開発	海外市場の需要に応えて国産果実を輸出拡大するために、落葉果樹中心に海外需要の高い果実について、果実の船便輸送を可能とする長期貯蔵技術を開発する。そのため生産から流通までの一貫した技術体系の構築に向け、画像解析や生体センシング、遺伝子発現解析等の活用により、生産された果実の品質や熟度を正確に評価して流通の目的に合わせて管理・貯蔵するための技術を開発する。【キーワード】園芸学、青果保蔵、栽培生理、センシング
N930	果樹茶業研究部門	リンゴ研究領域	岩手県盛岡市	環境負荷低減と省力化を加速する果樹の土壌病害抵抗性わい性台木の開発	リンゴの台木遺伝資源および交雑実生を用い、1）わい化性、繁殖性、土壌病害抵抗性等の台木の重要形質について、遺伝学的、生理学的手法を駆使して発現メカニズムを解明するとともに簡易評価方法を開発する。2）得られた知見を踏まえ、マーカー等の選抜技術を開発する。【キーワード】育種学、園芸学、植物生理学、植物病理学、選抜技術
N945	動物衛生研究部門	ウイルス感染症研究領域	茨城県つくば市	統合的アプローチによる常在性ウイルス感染症の疾病制御法開発	常在性ウイルス感染症のまん延防止および生産性向上に向けた防疫技術を高度化するために、流行株に関する遺伝子配列情報およびタンパク質立体構造情報の収集・解析、それらの配列・構造情報に基づくワクチン有効性評価手法の開発、流行ウイルスとワクチン株の抗原性適合性解析を行う。【キーワード】常在性ウイルス感染症、遺伝子配列解析、タンパク質立体構造解析、ワクチン、抗原性解析